

HA アダプター取付説明書

本書では、HA アダプターの取り付け方法を説明しています。

適応モデル

AS-X22J-W、AS-X25J-W、AS-X28J-W、AS-X40J2W、AS-X56J2W、AS-X63J2W、AS-X71J2W、AS-X80J2W
AS-229XE7、AS-259XE7、AS-289XE7、AS-409X2E7、AS-569X2E7、AS-639X2E7、AS-719X2E7、AS-809X2E7

- 室内ユニットは、HA アダプターを接続する HA 端子を内蔵しています。
- HA 端子に「JEMA 標準 HA 端子 -A [JEMA マーク] 対応品」のテレコントローラーまたは集中コントローラーなどを接続することで、外出先のプッシュボタンからエアコンの ON / OFF が可能になります。

お知らせ

- ▶ HA 端子と無線アダプター（内蔵）を同時に接続することはできません。
- ▶ HA 端子から HA アダプターまでの配線は 2m 以内としてください。



安全上のご注意

- 取り付け前に本書をよくお読みになり、正しく作業を行ってください。
- ここに記載した注意事項は、いずれも安全に関する注意事項ですので、必ず守ってください。
- 取り付け後、試運転を行って異常がないことを確認してください。

⚠ 警告	取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うおそれがあるもの。
⚠ 注意	取り扱いを誤った場合、軽傷を負うおそれまたは物的損害を生じるおそれがあるもの。
絵表示の意味は次のとおりです。	
	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。
⚠ 警告	<ul style="list-style-type: none"> ● 本作業は、お買い上げの販売店または専門業者に依頼する ご自分で作業され不備があると、けが、感電、火災などの原因になります。 ● 本作業は、この取付説明書に従って確実に行う 端子の取り付け作業に不備があると、けが、感電、火災などの原因になります。 ● 本作業を行うときは必ず運転を停止し、電源プラグを抜く けが、感電、火災などの原因になります。 ● 据付工事は、製品本体付属のルームエアコン据付説明書に従って確実に行う 据付工事に不備があると、水漏れやけが、感電、火災などの原因になります。 ● 取りはずしたアース線は確実に取り付ける アースが不確実な場合は、感電の原因になります。
⚠ 注意	<ul style="list-style-type: none"> ● 室内ユニットのアルミフィンに触らない 手を切る原因になることがあります。

端子の取り付け作業手順

取り付け作業の前に、リモコンを操作して、内蔵されている無線 LAN アダプターの遠隔操作設定を「無効」にしてください。
(「機能」→「12 初期設定」→「7 無線 LAN 設定」→「遠隔操作」) ※詳しくは、取扱説明書をご覧ください。
遠隔操作設定を「有効」にしたまま HA アダプターを取り付けると、不具合の原因になる場合があります。

⚠ 警告

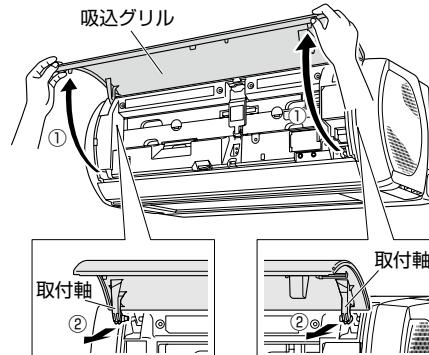
● 作業開始前に電源プラグを抜く

電源プラグを抜かないと、感電、火災の原因になります。



1 吸込グリルを取りはずす

- ① 吸込グリルの両端に手をかけて手前に引き、途中の引っかかるところまで開けます。(手を離しても、吸込グリルが開いたままとなります。)
- ② 吸込グリルを水平にしたまま、左右の取付軸を手前の方向に引いて取りはずします。



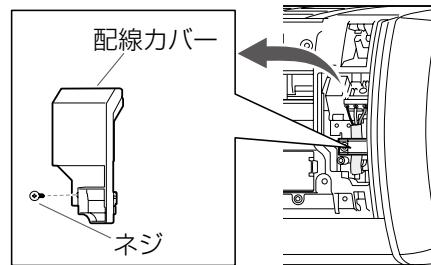
⚠ 注意

● 吸込グリルを取りはずすときは注意して行う 落下するときがをするおそれがあります。



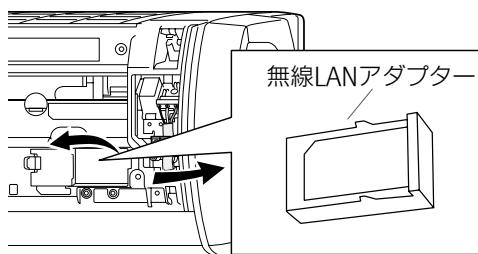
2 配線カバーを取りはずす

配線カバーのネジを取りはずし、配線カバーを取りはずします。



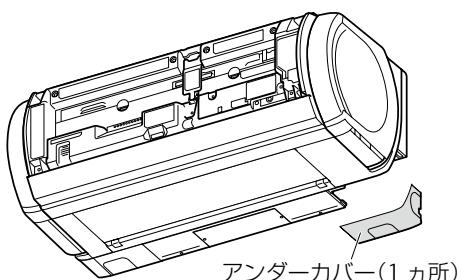
3 内蔵されている無線 LAN アダプターを取りはずす

蓋を開け、無線 LAN アダプターを右にスライドさせて取りはずします。

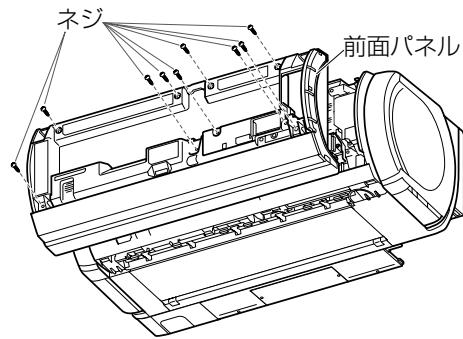


4 アンダーカバー(右側)、前面パネルを取りはずす

- ① アンダーカバー(1カ所)を取りはずします。



- ③ 前面パネルのネジ(9カ所)を取りはずし、前面パネルを手前に引いて取りはずします。



⚠ 注意

- アンダーカバー・前面パネルを取りはずすときは注意して行う
落下するとかがをするおそれがあります。



5 電装品蓋を取りはずす

⚠ 警告

- 作業開始前に電源プラグを抜く
電源プラグを抜かないと、感電、火災の原因になります。

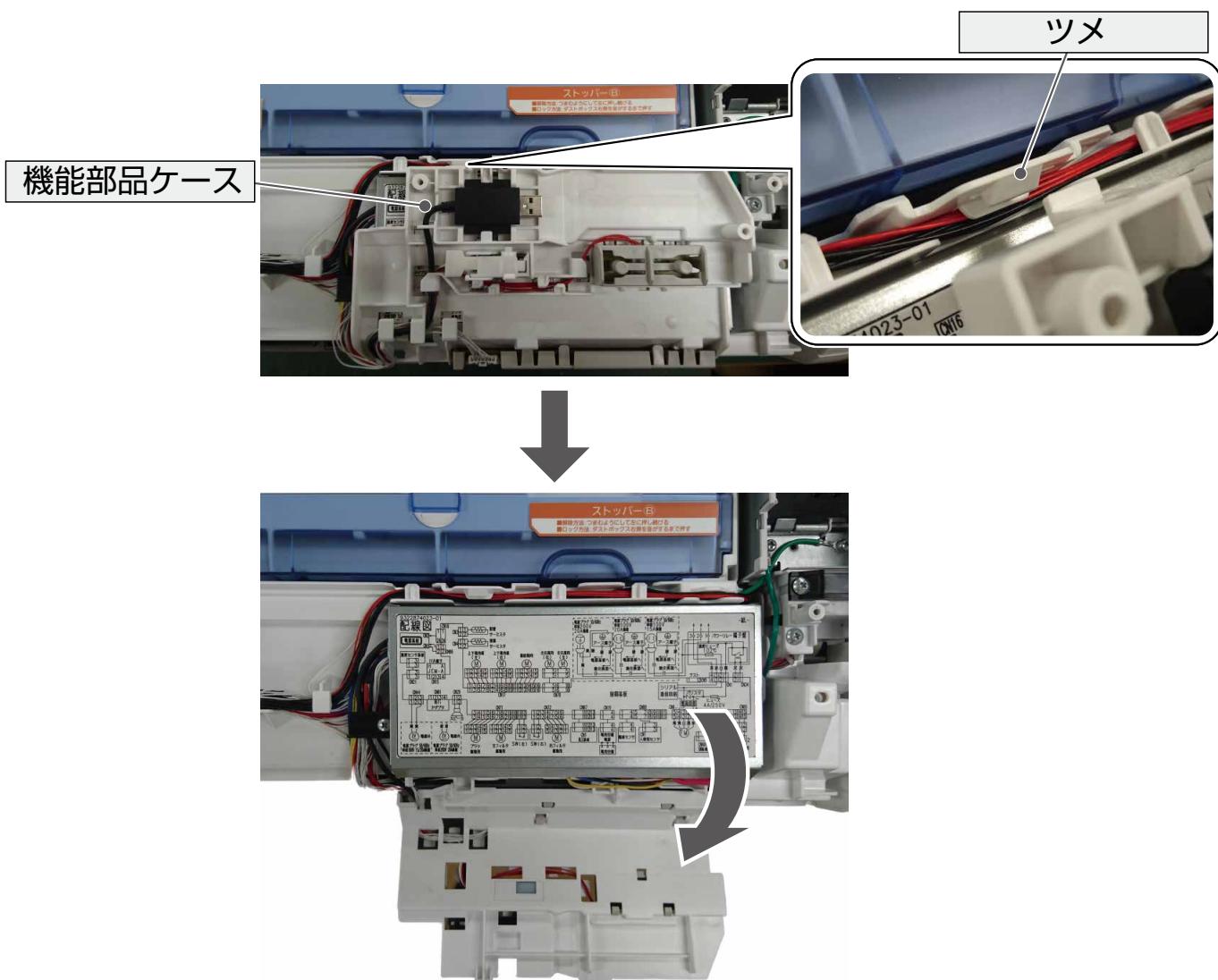


⚠ 注意

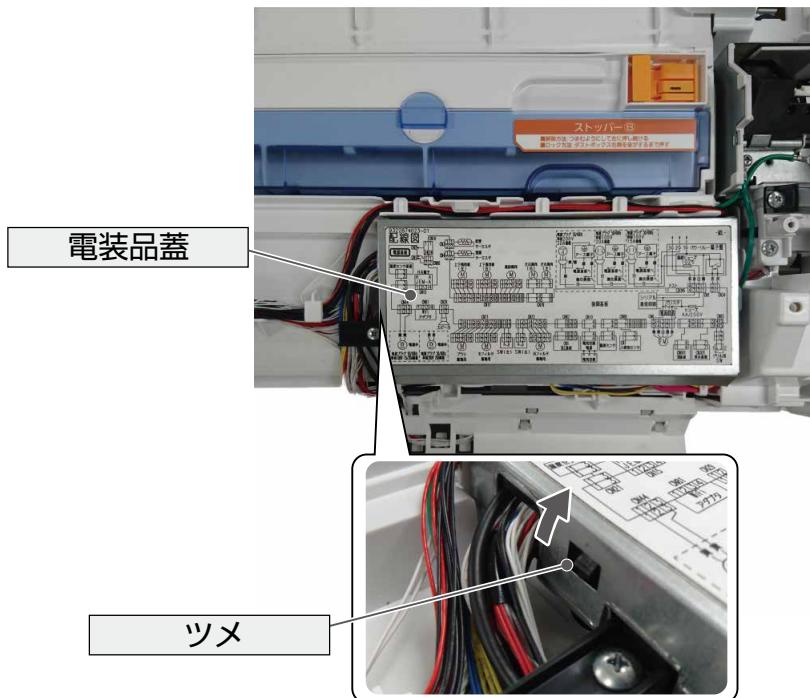
- 作業開始前に、人体に帯電した静電気を放電する
放電を行わないと、基板部品が破損するおそれがあります。



- ① 機能部品ケースのツメ(1カ所)をはずして、機能部品ケースを手前に開けます。

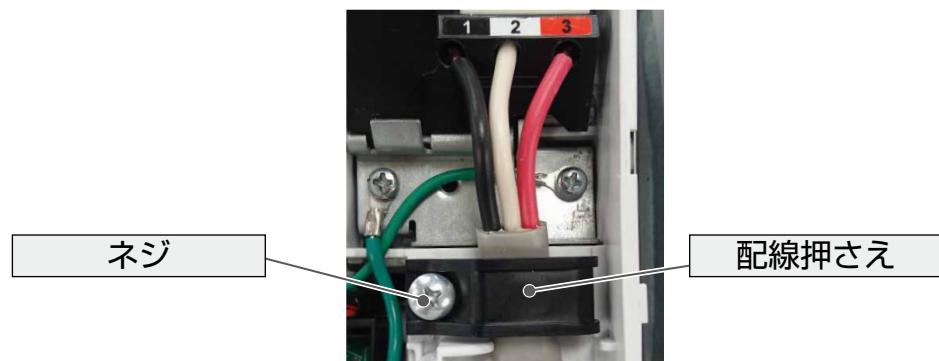


② 電装品蓋のツメ(左 1 カ所)をはずし、左側を手前に引いて電装品蓋を取りはずします。



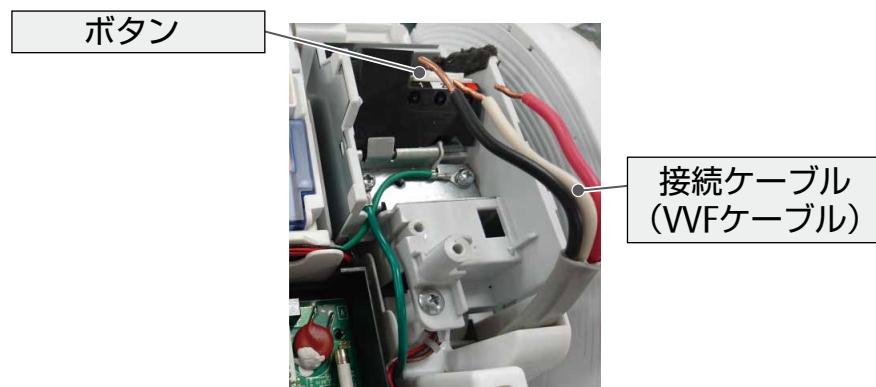
6 配線を通す

① 配線押さえのネジを取りはずし、配線押さえを取りはずします。

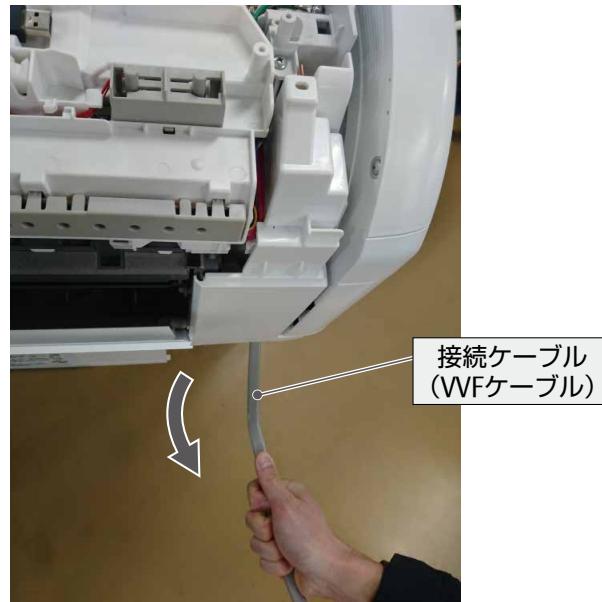


※ 接続ケーブル(WF ケーブル)が接続されていない場合は、手順④へ進んでください。

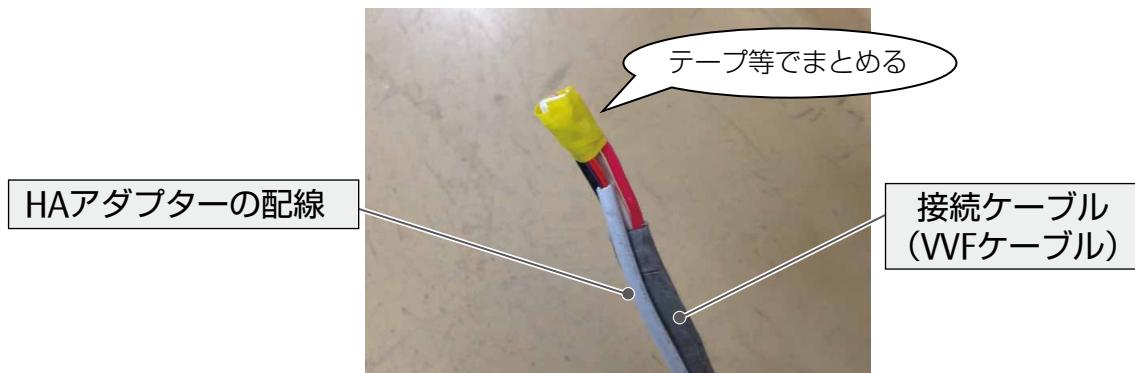
② マイナスドライバーで端子盤のボタンを押しながら、接続ケーブル(WF ケーブル)を引き抜きます。



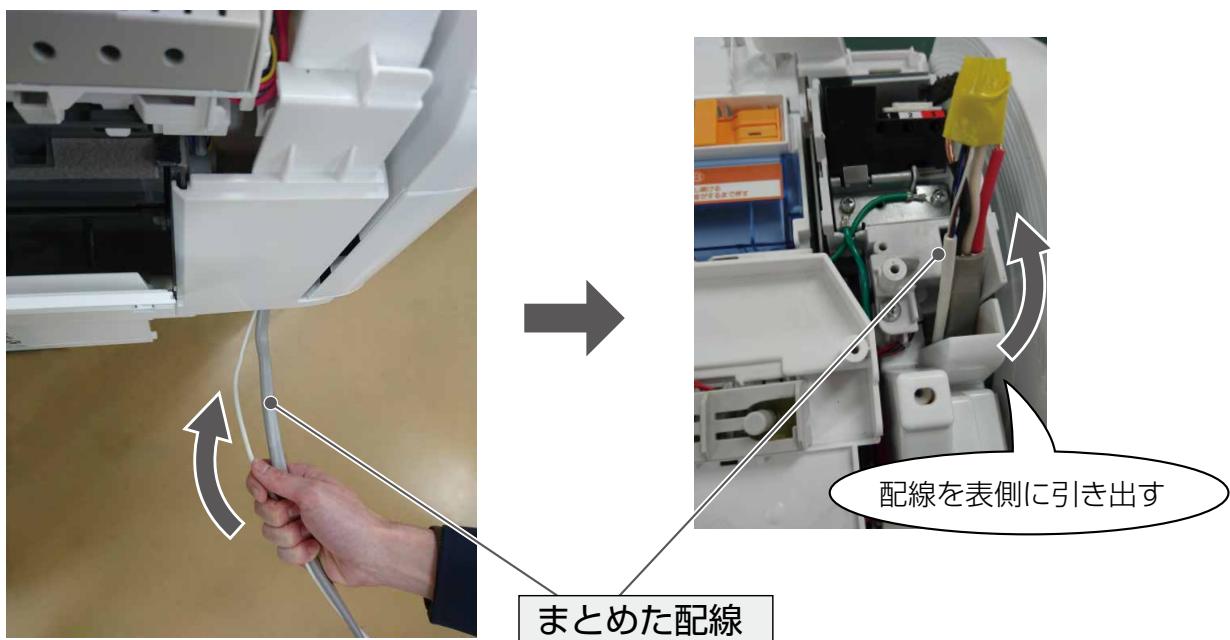
③ 室内ユニット裏側から接続ケーブル(WFケーブル)を引き抜きます。



④ 接続ケーブル(WFケーブル)と、HAアダプターの配線の先端をテープ等でまとめます。



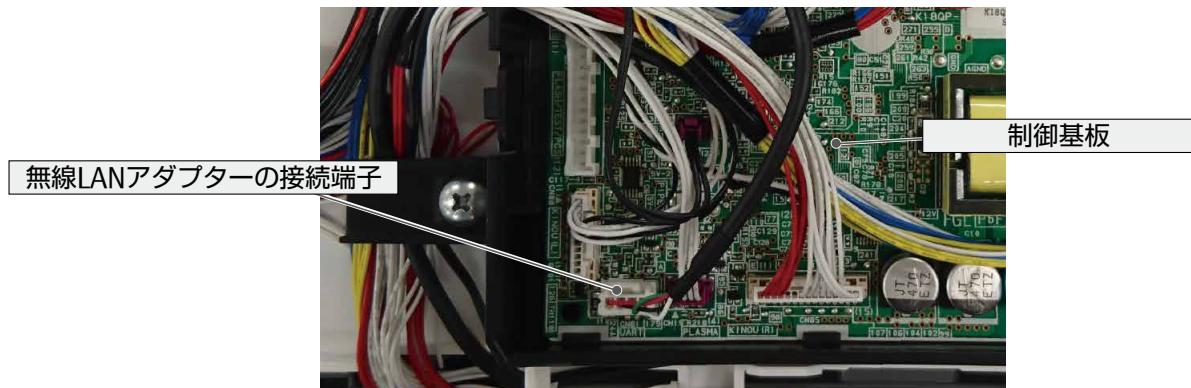
⑤ まとめた配線を室内ユニット裏側から通し、表側に引き出します。



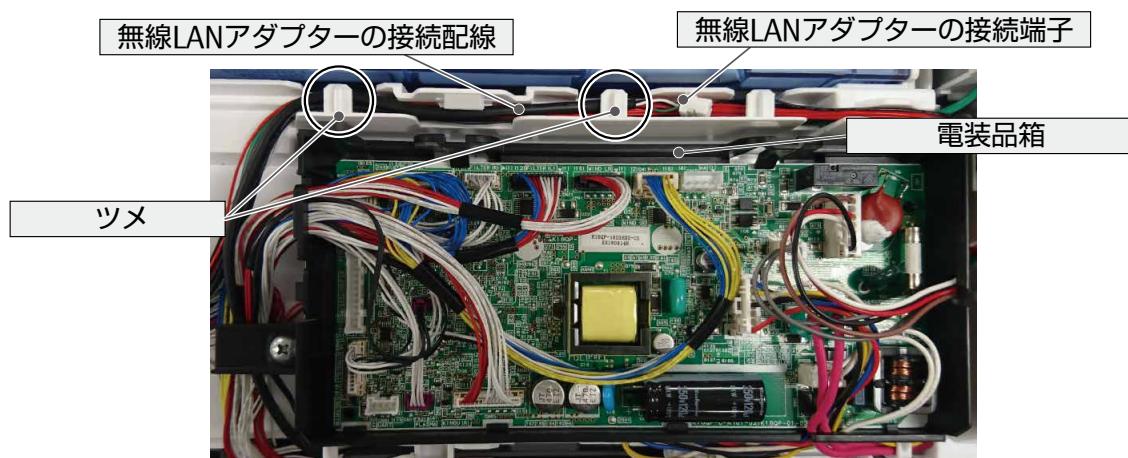
⑥ 引き出したあと、テープなどを取りはずして、まとめた配線を分離してください。

7 無線 LAN アダプターの接続端子を取りはずす

① 無線 LAN アダプターの接続端子を制御基板から取りはずします。



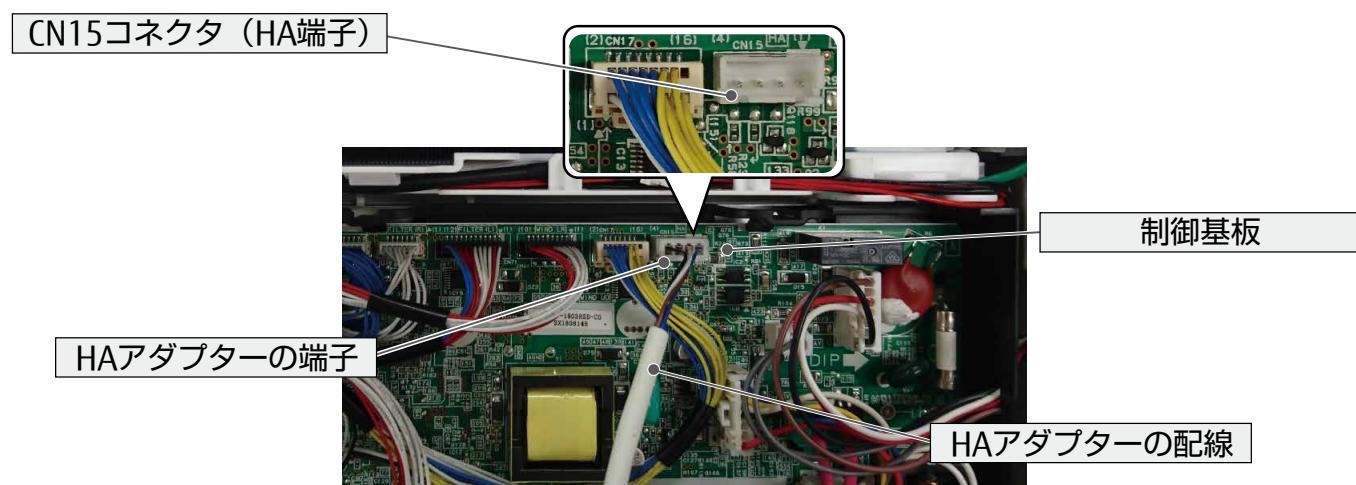
② 取りはずした接続端子が電装品箱内で干渉しないように、接続配線ごと外側に引き回してツメに固定します。



8 HA アダプターの端子を取り付ける

① HA アダプターの端子を制御基板の CN15 コネクタ(HA 端子)に接続します。

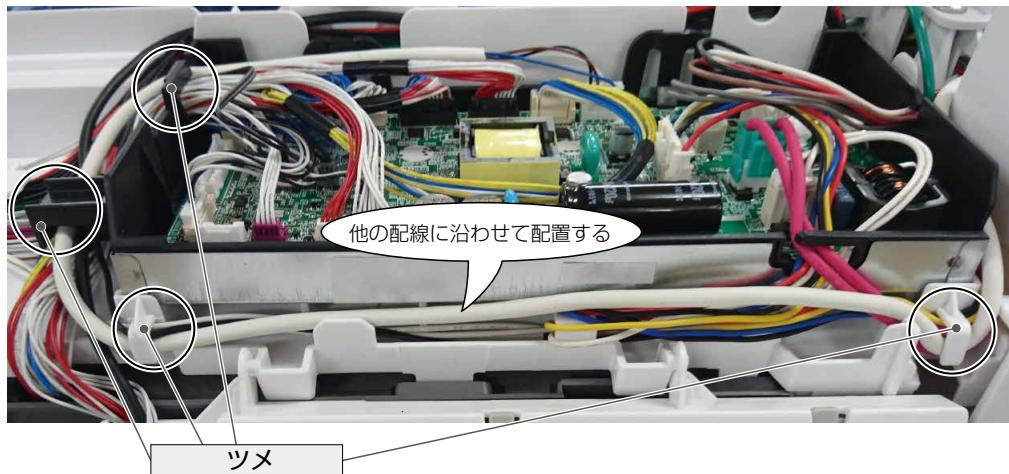
② HA アダプターの端子の根元に力が掛からないように、配線にたるみを持たせます。



- コネクタの挿入は、確実に行う
コネクタが完全に挿入されていないと、動作不具合の原因になるおそれがあります。

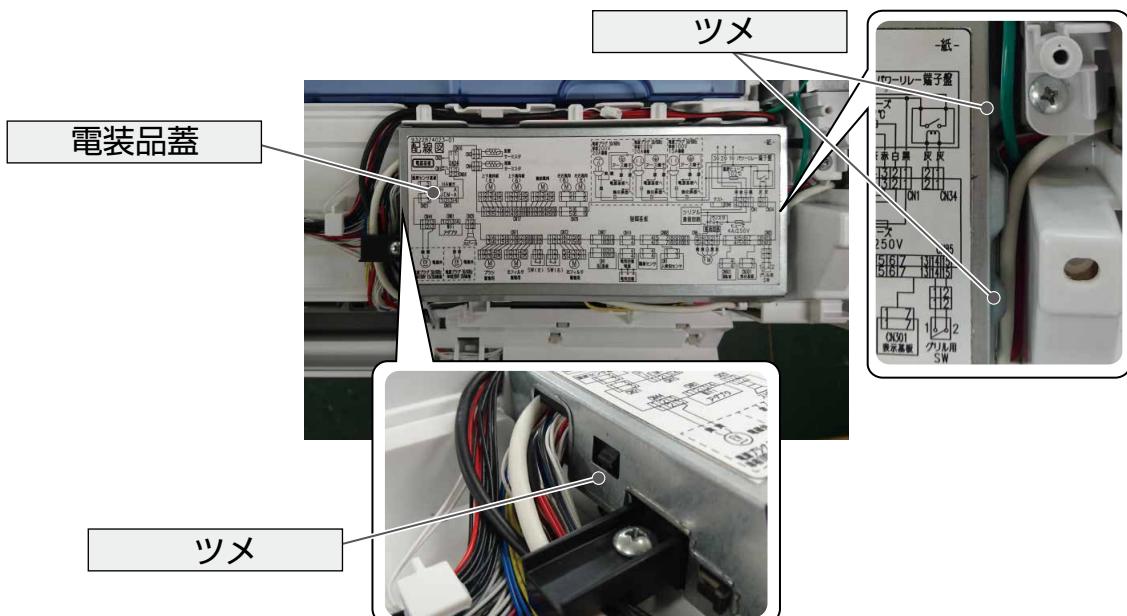


③ 図のように、HA アダプターの配線をツメに固定し、他の配線に沿わせて配置します。



9 電装品蓋を取り付ける

① 電装品蓋のツメ(左 1 カ所、右 2 カ所)をはめて、電装品蓋を取り付けます。



⚠ 注意

- 電装品蓋で配線を切断したり、はさみ込まない
配線が傷つきショートするおそれがあります。



② 接続ケーブル(WF ケーブル)を端子盤に差し込みます。

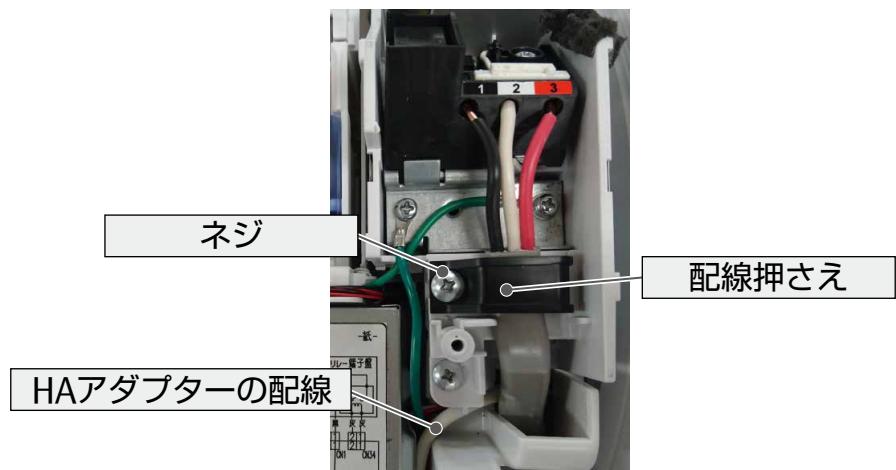


⚠ 注意

- 端子盤への接続ケーブルの差し込みは確実に行っていることを確認する
差し込みが不完全だと、火災の原因になります。

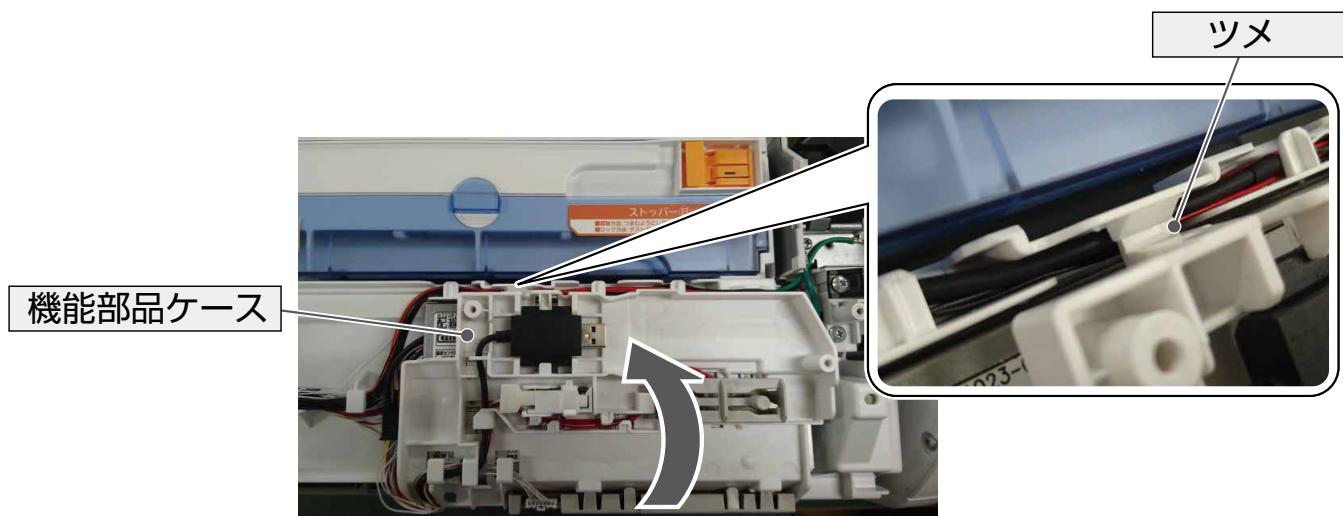


③ 配線押さえをネジで取り付けます。



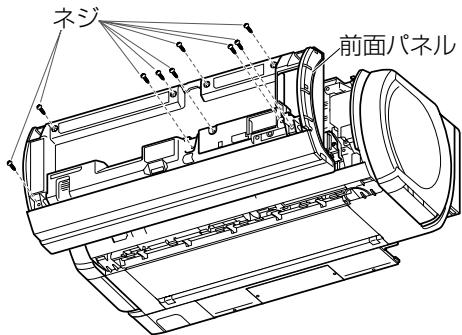
④ 機能部品ケースを閉じます。

- ・機能部品ケースのツメが確実にはまっていることを確認してください。

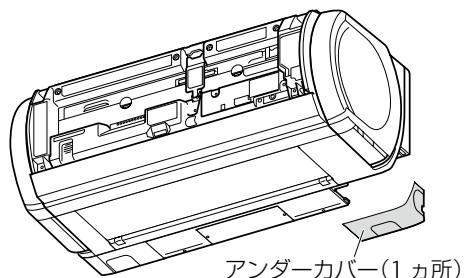


10 前面パネル、アンダーカバーを取り付ける

- ① 前面パネルをはめて、前面パネルのネジ(9カ所)を取り付けます。



- ② アンダーカバーを取り付けます。



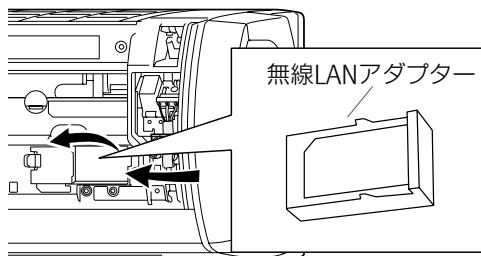
!! 注意

- 前面パネル・アンダーカバーを取り付けるときは注意して行う
落下するとかがをするおそれがあります。



11 無線 LAN アダプターを取り付ける

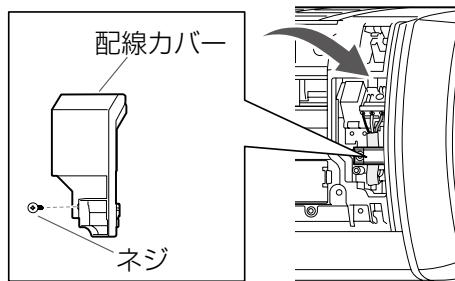
蓋を開け、無線 LAN アダプターを差し込みます。
差し込んだあと、蓋を閉めます。



12 配線カバーを取り付ける

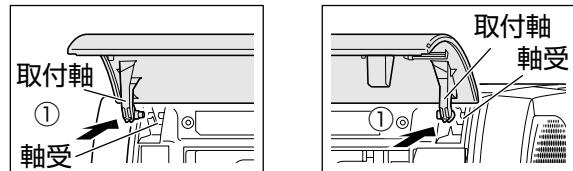
配線カバーをはめ込み、配線カバーのネジを取り付けます。

- ・端子盤への接続ケーブルの差し込みは確実に行っていることを確認してください。

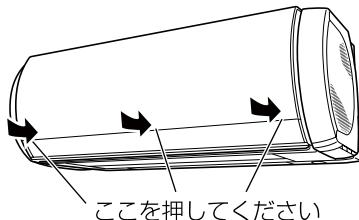


13 吸込グリルを取り付ける

①吸込グリルを水平に支えながら、左右の取付軸を本体上部の軸受に取り付けます。力チツとなるまで、きちんとはめてください。



②吸込グリル下部の両端・中央部(3カ所)を押して閉じます。



⚠ 注意

- 吸込グリルを取り付けるときは注意して行う
落下するとかがをするおそれがあります。



14 本体の動作を確認する

内蔵されている無線 LAN アダプターの遠隔操作設定が「無効」になっているか確認してください。
(「機能」→「12 初期設定」→「7 無線 LAN 設定」→「遠隔操作」) ※詳しくは、取扱説明書をご覧ください。